

平成29年度 日本NGO連携無償資金協力

贈与契約署名式典 堀之内大使スピーチ

2017年8月18日（金） 於：日本国大使館多目的ホール

特定非営利活動法人 ピーブルズ・ホープ・ジャパン

「コンポンチャム州母と子のための地域保健システム強化事業（第3年次）」

- 特定非営利活動法人 ピーブルズ・ホープ・ジャパン

プログラム・マネージャー 福島菜見子様

- ご列席の皆様

本日、日本NGO連携無償資金協力案件である特定非営利活動法人 ピーブルズ・ホープ・ジャパンの「コンポンチャム州母と子のための地域保健システム強化事業（第3年次）」の贈与契約署名式典を開催することができ大変喜ばしく思います。

ピーブルズ・ホープ・ジャパンに対しては、今回、日本政府から約12万米ドルを供与いたします。同団体は、コンポンチャム州ストゥントロン保健行政区において保健センターのマネジメントの強化や保健ボランティアに対するトレーニングの実施、そして地域住民に対する保健教育を実施予定であります。これにより、母子保健を中心とした地域保健システムが強化され、活動地域の保健状況が大きく改善されることを期待しております。

最後になりますが、日本NGO連携無償資金協力は日本のNGOが実施する草の根レベルに直接裨益する経済・社会開発事業に対して供与されるものです。本日署名した事業が対象地域の住民に直接裨益し、カンボジアと日本の更なる友好促進に繋がることを心より願っています。

本日は、ありがとうございました。